

と しょ かん 図書館だより

第5号 2024.10.23
ももだにこうこう としょかん
桃谷高校 図書館



みんな一度は読んだことある？ なつかしの絵本コーナー

ここでは図書館にある、みなさんが一度は読んだことがあるかもしれない絵本をご紹介します。
小さいころに読んだ絵本も大きくなった今読むと、また違った気づきがあるかも！

『りんごかもしれない』 作：ヨシタケシンスケ

テーブルの上にりんごがひとつ。これは、りんご？いやいや、もしかしたら、これはりんごじゃないのかもしれない。もしかしたら、おおきなサクラランボの一部かも？ じつはなにかのタマゴかも?? ひとつのりんごから広がる想像の数々に驚かされます！子どものころは、誰もがこんな豊かな発想に満ちあふれていたのかもしれないね！



ついに後期の授業が始まりました！季節も秋になり、やっと過ごしやすい季節になりましたね。さて、秋といえば、読書！10月27日から11月9日は読書週間です。読書週間では毎年標語が決められていますが、今年は『この一行に逢いにきた』です。読書をしていると、時に心を大きく揺さぶるような一行に出逢うことがあります。自分の今の気持ちを表現してくれる一行、迷っている自分を救ってくれる一行、自分の人生をおおきく変えてしまうような一行…読書にはそんな大きな力があります。みなさんも、図書館に来て、心のよりどころになるような一行に逢いにきませんか？お待ちしております！！



あたら ほん はい ～新しい本が入っています～

なるせ てんか と
成瀬は天下を取りにい

みやじま みな ちよ
宮島 未奈：著

今高校生であるみなさんにこそ読んでほしい青春コメディ小説です。もし、あなたの仲良しの友人が突然「MIに出たい」と言い出したらどうしますか？もし夏休みを閉店間近の西武百貨店に捧げると言い出したらどうしますか？とんでもないことを言い出すものの、将来絶対何者かになれるような雰囲気を出すが、主人公である成瀬です。幼馴染の島崎はいつもそんな成瀬に振り回されてばかり。

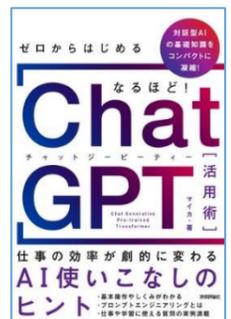


それでも成瀬の大胆さ、自由奔放さが大好きでいつも一緒にいます。物語の舞台は滋賀県の膳所という田舎街。MIや西武に捧げる夏休みなど、一見すると無謀な挑戦にも思えることにも純粹に突っ走る成瀬の意思の強さとユーモアに、読んでいる誰もが魅了されることでしょう。読み終わるころにはあなたも一人の成瀬ファンに、そして滋賀県に旅行をせずにはいられなくなるはず。文体もとても読みやすく、世代問わず愛される一冊であること間違いなし！ぜひ一度手に取って、成瀬と青春を謳歌してください。

ゼロからはじめる なるほど！ChatGPT活用術

ちよ
マイカ：著

最近、なにかと話題の『chatGPT』。なんか便利みたいやけど、一体何？どんな風に使ったらいいの??そんな疑問に答えてくれるのが、この本！基本的な使い方から活用方法までやさしく紹介しています。まだ、使ったことのない人はもちろん、使ってみただけど物足りなさを感じている人も、みんなてchatGPTの世界へ飛び込んでみましょう！



ぜいきん か ほん 税金で買った本

けいやまけい ちよ
ずいの、系山問：著

小学生ぶりに図書館を訪れたヤンキー石平くん。10年前に借りた本を失くしていたことをきっかけに、あれよあれよとアルバイトすることに！ルールに厳しくも図書を愛してやまない仲間と共に贈る、図書館お仕事まんが漫画です。読むと、図書館に行きたくなること間違いなし！！

